

第 128 回日本医学放射線学会 北日本地方会

平成 25 年 6 月 14 日(金) 9 時 00 分～

第 73 回日本核医学会 北日本地方会

平成 25 年 6 月 14 日(金) 15 時 15 分～

会場:朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)

新潟市中央区万代島 6 番 1 号

TEL 025-246-8400

総合受付:3 階 中会議室 301 前ホワイエ

第一会場:3 階 中会議室 301

第二会場:3 階 中会議室 302

世話人会:3 階 小会議室 303+304

日医放 13 時 00 分～13 時 30 分

核医学 13 時 30 分～14 時 00 分

懇親会:2 階 中会議室 201 17 時 30 分～

当番世話人

新潟大学医歯学総合研究科 放射線医学分野

青山 英史

日程表

第1会場 (3階 301)	第2会場 (3階 302)	世話人会・懇親会
8:20 受付開始		
9:00 開会の挨拶		
9:05 診断1 (1-4) 中枢神経 麦倉俊司	9:05 治療1 (1-4) 脳神経・骨軟部 小藤昌志	
9:45 診断2 (5-8) 頭頸部 工藤與亮	9:45 治療2 (5-9) 胸部 染谷正則	
10:25 診断3 (9-15) 骨軟部 玉川光春	10:35 治療3 (10-13) 前立腺 加藤徳雄	
	11:15 治療4 (14-17) 骨盤部・他 笹本龍太	
12:00 ランチョンセミナー 「F-18 FDG-PET腫瘍診断 に対する期待—7年間の経 験を振り返って」 伊藤 和夫 先生		3階小会議室(303+304)
		13:00 世話人会 (放射線学会)
13:05 診断4 (16-20) 腹部・骨盤 伊東一志	13:05 治療5 (18-22) 頭頸部 杉田 公	13:30 世話人会 (核医学会)
13:55 診断5 (21-25) 胸部・他 石川浩志	13:55 診断6 (26-29) IVR1 堀井陽祐	
	14:35 診断7 (30-33) IVR2 山田有則	
15:10 治療デビュー (1-6) 高井良尋	15:15 核医学 (1-7) 福田 寛	
16:10 診断デビュー (1-4) 細矢貴亮	16:25 一般演題終了	
16:50 一般演題終了		
17:00 総会		
17:15 終了		2階中会議室(201)
		17:30 懇親会

第 128 回日本医学放射線学会 北日本地方会

平成 25 年 6 月 14 日(金) 9 時 00 分～

第 73 回日本核医学会 北日本地方会

平成 25 年 6 月 14 日(金) 15 時 15 分～

会場:朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)

新潟市中央区万代島 6 番 1 号

TEL 025-246-8400

総合受付:3 階 中会議室 301 前ホワイエ

第一会場:3 階 中会議室 301

第二会場:3 階 中会議室 302

世話人会:3 階 小会議室 303+304

日医放 13 時 00 分～13 時 30 分

核医学 13 時 30 分～14 時 00 分

懇親会:2 階 中会議室 201 17 時 30 分～

当番世話人

新潟大学医歯学総合研究科 放射線医学分野

青山 英史

ご案内

- 1) 学会の開場ならびに参加受付は6月14日(金)午前8時20分からとなります。
- 2) 当日、会場費5,000円を総合受付にてお納めください。
- 3) 日本核医学会北日本地方会の年会費は1,000円です。未納の方は総合受付にてお納めください。
- 4) 6月14日(金)のプログラム終了後、17時30分より懇親会を開催いたします。ぜひご参加ください。ご参加の方は受付の際に懇親会費3,000円を添えてお申込みください。なお、申込み・参加費支払い後のキャンセル・払い戻しは致しかねます。
- 5) 一般演題、デビューセッションともに発表時間は口演7分、討論3分です。
- 6) 発表はすべてPCプレゼンテーションで行っていただきます。詳細は次ページの「PCプレゼンテーションの要領」をご覧ください。
- 7) 筆頭演者は抄録の提出をお願いいたします。400字以内で演題名・所属・発表者・抄録の順で記載し、6月14日(金)までに下記のアドレスへテキスト形式またはWord添付ファイルにてお送りください。
kita2013@med.niigata-u.ac.jp(演題応募のアドレスと同様)
- 8) 座長の先生はセッション開始の10分前までに会場にお入りいただき、次座長席にて待機をお願いいたします。
- 9) 6月14日(金)のランチョンセミナーではお弁当を用意いたします。
- 10) 世話人会は6月14日(金)、3階 小会議室303+304にて行います。なお、昼食はランチョンセミナーでお取りください。
放射線学会: 13:00-13:30
核医学会: 13:30-14:00
- 11) 関連カンファレンスが以下のように行われます。
北日本放射線診断カンファレンス:6月15日(土)9:20より
ときめいと(新潟大学駅南キャンパス)にて

PCプレゼンテーションの要領

- 1) 動画を使用しない場合、プレゼンテーションファイルは記憶媒体でお持ちください。記憶媒体はUSBフラッシュメモリーまたはCD-R(CD-RWは不可)でお願いします。
- 2) 動画を使用する際はご自身のパソコンをお持ちいただき、予め受付にその旨お伝えください。事務局で用意するのはVGAミニD・Sub15ピンに対応する端子のみとなります。外部出力変換コネクタが必要な場合は、各自ご用意の上、忘れずにお持ちください。また、ACアダプターも必ず持参してください。
- 3) 会場で使用するコンピューターのOSはWindows7です。使用できるPCプロジェクターは1台(スクリーン1面)のみです。
- 4) 使用ソフトはMicrosoft PowerPoint2003・2007・2010に対応いたします。PowerPointのファイルは1つだけにしてお持ち下さい。解像度は1024×768となります。トラブル回避のため、下記フォントのご使用を推奨いたします。
日本語: MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝
英語: Arial、Arial Black、Century、Century Gothic
- 5) 普段Macをお使いの方は、文字の位置がずれないように、Macでファイル作成後にWindowsで適宜修正して動作を確認してから、Windowsで保存した記憶媒体をお持ち下さい。Macでフォーマットされたメディアは読み取りできません。
- 6) 発表の1時間前(第1セッションは30分前)までに発表受付をお済ませください。発表受付は6月14日(金)午前8時20分から開設しています。ファイルはその場で受付のPCにコピー後、すぐにお返しします。なお、コピーしたファイルは、本学会以外の目的には使用せず、学会終了後直ちに消去いたします。
- 7) 発表時には演台上にモニター、マウス、キーボード、レーザーポインターが準備されております。モニターには1枚目のスライドが表示された状態にしてありますので、それ以降の進行は口演終了まで演者ご自身で操作してください。

日程表

6月14日（金）（一日開催）

◆ 第1会場（3階 301）

・開会の挨拶 9:00～9:05 当番世話人 青山 英史

・一般演題 9:05～11:35

演題番号	時間	セッション	座長
診断1(1-4)	9:05～9:45	中枢神経	麦倉俊司（東北大 放診）
診断2(5-8)	9:45～10:25	頭頸部	工藤與亮（北大 放診）
診断3(9-15)	10:25～11:35	骨軟部	玉川光春（札幌医大 放診）

・ランチョンセミナー 12:00～12:50

座長 青山英史（新潟大 放）

「F-18 FDG-PET 腫瘍診断に対する期待—7年間の経験を振り返って」

恵佑会札幌病院 放射線画像センター

所長 伊藤 和夫 先生

・一般演題 13:05～14:45

演題番号	時間	セッション	座長
診断4(16-20)	13:05～13:55	腹部・骨盤	伊東一志（公立置賜病 放）
診断5(21-25)	13:55～14:45	胸部・他	石川浩志（新潟大 放）

・デビューセッション 15:10～16:50

演題番号	時間	座長
治療デビュー(1-6)	15:10～16:10	高井良尋（弘前大 放）
診断デビュー(1-4)	16:10～16:50	細矢貴亮（山形大 放診）

・総会 17:00～17:15

◆ 第2会場 (3階 302)

・一般演題 9:05～11:55

演題番号	時間	セッション	座長
治療1(1-4)	9:05～9:45	脳神経・骨軟部	小藤昌志 (放医研 重粒子セ)
治療2(5-9)	9:45～10:35	胸部	染谷正則 (札幌医大 放)
治療3(10-13)	10:35～11:15	前立腺	加藤徳雄 (北大病 放治)
治療4(14-17)	11:15～11:55	骨盤部・他	笹本龍太 (新潟大 保健)

・一般演題 13:05～16:25

演題番号	時間	セッション	座長
治療5(18-22)	13:05～13:55	頭頸部	杉田 公 (新潟がんセ 放治)
診断6(26-29)	13:55～14:35	IVR1	堀井陽祐 (新潟大 放)
診断7(30-33)	14:35～15:15	IVR2	山田有則 (旭医大 放)
核医学(1-7)	15:15～16:25		福田 寛 (東北薬科大 放核)

◆ 3階 小会議室 303+304

- ・日医放 世話人会 13:00～13:30
- ・核医学 世話人会 13:30～14:00

◆ 2階 中会議室 201

- ・懇親会 17:30～

第1会場 (3階 301)

診断1 中枢神経 9:05～9:45 座長 麦倉 俊司 (東北大 放診)

1. 7-Tesla 高解像度 MRA における long insular artery の描出能の検討
岩手医大 医歯薬総研 原田太以佑、佐々木真理、山下典生、樋口さとみ、
Jonathan Goodwin、上野育子、伊藤賢司
岩手医大 脳外 佐藤由衣子、南波孝昌、別府高明、小笠原邦昭
2. territorial ASL による Perfusion Territory Area (%PT-A) 自動算出と有用性の検討
山形市立済生館 脳卒中セ 長畑守雄、根津仁子
脳・血管放射線科
山形市立済生館 脳卒中セ 近藤 礼、毛利 渉、佐藤慎治、齊籐伸二郎
脳外
3. 造影 MSDE 法による脳動脈瘤壁増強効果の検討
山形市立済生館 脳卒中セ 根津仁子、長畑守雄
脳・血管放射線科
山形市立済生館 脳卒中セ 近藤 礼、毛利 渉、佐藤慎治、齊籐伸二郎
脳外
4. 神経膠腫の磁化率強調画像と灌流画像による評価
東北大 放診 李 麗、麦倉俊司、村田隆紀、舘脇康子、
Mata Mbemba Daddy、高橋昭喜
東北大 脳外 園田順彦、斉藤竜太

診断2 頭頸部 9:45～10:25 座長 工藤 與亮 (北大 放診)

5. 軽症頭部外傷におけるスクリーニング CT 撮影基準の比較:カナダルールとニューオーリンズ基準
東北大 放診 Mata Mbemba Daddy、麦倉俊司、村田隆紀、
舘脇康子、李 麗、高橋昭喜
東北大 脳外 中川敦寛、富永悌二
東北大 救急 久志本成樹
6. 頭頸部における扁平上皮癌と悪性リンパ腫の腫瘍血流の違い
北大病 放診 亀田浩之、藤間憲幸、吉川仁人、吉田篤司、
清水幸衣、吉田大介、塚原亜希子、工藤與亮
北大医 放 Tha Khin Khin、白土博樹

7. 後頭骨に発生した傍骨性骨肉腫の1例
- | | |
|--------|---|
| 東北大 放診 | 及川朋美、常陸 真、長谷川哲也、館脇康子、
李 麗、麦倉俊司、高澤千晶、森菜緒子、
松浦智徳、大田英揮、富永循哉、負門克典、
清治和将、田村 亮、高瀬 圭、高橋昭喜 |
| 東北大 脳外 | 遠藤俊毅 |
| 東北大 整外 | 綿貫宗則、保坂正美 |
| 東北大 病理 | 渡邊みか |

8. 当院におけるビスホスホネート系薬剤関連顎骨壊死(BRONJ)の画像所見の検討
- | | |
|----------|--|
| 秋田大 放 | 大谷隆浩、高橋 聡、古賀 誠、菅原真人、
浅野友之、石山公一、橋本 学 |
| 秋田大 口腔外科 | 谷藤未典、中田 憲、福田雅幸 |

診断3 骨軟部 10:25~11:35 座長 玉川 光春 (札幌医大 放診)

9. 頸椎に生じた fibrous dysplasia の1例
- | | |
|---------|-------------------------------------|
| 岩手医大 放 | 中山 学、加藤健一、鈴木美知子、名嘉山哲雄、
中里龍彦、江原 茂 |
| 岩手医大 病理 | 無江良晴、佐藤 孝 |
10. 腰椎 MRI で興味深い所見を呈した再生不良性貧血の一例
- | | |
|----------|-------------------------------|
| 仙台医療セ 放 | 力丸裕哉、齋藤美穂子、宍戸直樹、栗原紀子、
佐藤明弘 |
| 仙台医療セ 血内 | 目黒邦昭 |
11. 発熱と骨病変が先行した小児白血病の1例
- | | |
|--------|--|
| 北大医 放 | 藪崎哲史、宮本憲幸、白土博樹 |
| 北大病 放診 | 真鍋徳子、藤間憲幸、菊池穂香、坂本圭太、
三村理恵、加藤扶美、工藤與亮 |
| 北大病 小児 | 佐藤智信、長 祐子、井口晶裕 |
12. 骨髄炎との鑑別が問題となった急性リンパ球性白血病の1例
- | | |
|--------|---|
| 山形大 放診 | 大木 望、豊口裕樹、鈴木啓介、矢萩淑恵、
柴田芽亜理、斎藤晋太郎、朽木 恵、細矢貴亮 |
| 山形大 小児 | 簡野美弥子、高橋憲幸、目黒 亨、小野田正志、
佐藤裕子、三井哲夫、早坂 清 |
| 山形大 整外 | 菅原正登、土屋登嗣、高木理彰 |

13. 脱分化型脂肪肉腫の画像

札幌医大 放診

玉川光春、河合有里子、山直也、庄内孝春、
佐藤大志、荒谷和紀、小野寺麻希、浅井真由美、
畠中正光

14. 透析シャント部に増大する腫瘍を認めた2例

新潟大 放

佐藤千尋、稲川正一、吉村宣彦、青山英史

新潟大 整外

生越章

信楽園病院 放

加村毅

信楽園病院 腎内

宮崎滋、酒井信治

15. 治療に難渋した遺伝性出血性毛細血管拡張症 Hereditary hemorrhagic telangiectasia(HHT)の1例

総合南東北病院 放

高橋忠久、青島雅人、川倉健治、今井茂樹、
鷲野谷利幸、三浦由啓、戸村則昭、宗近宏次、
竹川鉦一

福島医大 放

佐藤友美、菊池賢、佐久間光太郎、宍戸文男

ランチョンセミナー 12:00～12:50 座長 青山英史（新潟大 放）

「F-18 FDG-PET 腫瘍診断に対する期待—7年間の経験を振り返って」

恵佑会札幌病院 放射線画像センター

所長 伊藤和夫 先生

診断4 腹部・骨盤 13:05～13:55 座長 伊東一志（公立置賜病 放）

16. 胆道出血の2例

米沢市立病院 放

平賀利匡、大串雅俊

米沢市立病院 消化器

矢尾板孝夫

米沢市立病院 集中治療

松本幸夫

米沢市立病院 外

菅野博隆、佐藤佳宏

米沢市立病院 病理

角田力彌

17. 憩室出血塞栓後、病勢増悪をきたした憩室性大腸炎 diverticular colitis の1例

山形大 放診

豊口裕樹、桐井一邦、渡會文果、大木望、
紺野義浩、矢萩淑恵、鹿戸将史、菅井幸雄、
細矢貴亮

18. 保存的加療にて消失した門脈仮性瘤の一例
 弘前大 放 藤田大真、小野修一、三浦弘行、澁谷剛一、
 対馬史泰、清野浩子、掛端伸也、高井良尋
19. 子宮外妊娠 18 症例の緊急 MRI 所見の検討
 新潟市民病院 放診 木口貴雄、霜越敏和、高橋直也、樋口健史
20. 興味深い経過をたどった子宮筋腫の 1 例
 東北大 放診 松浦智徳、木下 知、長谷川哲也、高木英誠、
 及川朋美、高澤千晶、森菜緒子、大田英揮、
 常陸 真、富永循哉、負門克典、清治和将、
 田村 亮、高瀬 圭、高橋昭喜
 東北大 産婦 佐藤いずみ、豊島将文、永瀬 智、八重樫伸生

診断5 胸部・他 13:55～14:45 座長 石川 浩志 (新潟大 放)

21. 喀痰細胞診陽性例の全肺薄層 CT による検討
 新潟県立がんセ 放診 竹内 悟、古泉直也、小川 玲、田崎晃一郎、
 大井博之、尾崎利郎、関 裕史
 新潟県立がんセ 内 馬場順子、林 芳樹、樋浦 徹、阿部徹哉、
 田中洋史、横山 晶
 新潟県立がんセ 病理 西田浩彰、川崎 隆、本間慶一
22. 経過観察 CT で発見される CV ポートトラブル
 公立置賜総合病院 放 伊東一志、菅原千智、原田麻由美、小田敦子
23. CT で偶然発見された乳癌
 札幌医大 放診 河合有里子、玉川光春、荒谷和紀、山 直也、
 庄内孝春、佐藤大志、小野寺麻希、浅井真由美、
 畠中正光
24. 肺病変を伴う血管型 Ehlers-Danlos 症候群疑いの 1 例
 東北大 放診 富永循哉、負門克典、高澤千晶、森菜緒子、
 松浦智徳、大田英揮、常陸 真、清治和将、
 田村 亮、高瀬 圭、高橋昭喜
 東北薬科大学病院 呼内 海老名雅仁
25. 肺血流シンチグラフィー無効症例の肺灌流血液量(LPBV)画像
 弘前大 放 小野修一、三浦弘行、澁谷剛一、対馬史泰、
 清野浩子、掛端伸也、藤田大真、高井良尋

治療デビュー 15:10~16:10 座長 高井 良尋 (弘前大 放)

1. 甲状腺 MALT リンパ腫に対し放射線治療を行い長期経過観察中の症例
東北大 医学科 6年 平塚裕介
東北大 放治 松下晴雄、菅原俊幸、梅澤玲、久保園正樹、
阿部恵子、山本貴也、古積麻衣子、高橋紀善、
角谷倫之、藤田幸男、伊藤謙吾、神宮啓一
東北大 保健学科 武田 賢、土橋 卓
2. 東北大学病院における食道腺癌に対する放射線治療経験
東北大 放治 高橋紀善、松下晴雄、菅原俊幸、梅澤 玲、
久保園正樹、阿部恵子、山本貴也、古積麻衣子、
角谷倫之、藤田幸男、伊藤謙吾、神宮啓一
東北大 保健学科 武田 賢、土橋 卓
3. 前立腺癌外照射後、局所再発に対して高線量率組織内照射(HDR)を施行した一例
新潟大 放 中野智成、海津元樹、太田 篤、佐藤 啓、
田中研介、小日向美華、川口 弦、鮎川文夫、
山名展子、阿部英輔、青山英史
新潟大 保健学科 笹本龍太
4. VariSeed を用いた Au-198 密封小線源治療の線量分布計算
東北大 放治 伊藤謙吾、角谷倫之、藤田幸男、高橋紀善、
古積麻衣子、山本貴也、阿部恵子、梅澤 玲、
久保園正樹、菅原俊幸、松下晴雄、神宮啓一
東北大 保健学科 武田 賢、土橋 卓
5. 感度解析を用いた前立腺 IMRT 治療プランの頑強性評価法とその臨床応用
新潟大 医歯学総合研 宇都宮悟
京都大 医学研究科 門前 一、溝脇尚志、平岡真寛
6. Dual energy CT を用いたエネルギー差分 CT 値-電子密度変換法の検討
新潟大 保健学研究科 月原正喜
新潟大 医歯学総合病 能登義幸
新潟大 保健学科 早川岳英、齋藤正敏

診断デビュー 16:10～16:50 座長 細矢 貴亮 (山形大 放診)

1. Blowout 型左室自由壁破裂による心タンポナーデの 2 例
北海道がんセ 放診 加藤大貴、市村 亘
北大医 放 藪崎哲史、宮本憲幸、白土博樹
北大病 放診 真鍋徳子、菊池穂香、坂本圭太、三村理恵、
加藤扶美、工藤與亮
2. 心停止をきたした冠動脈起始異常の一例
新潟県立中央病院 放 斎藤紘丈
新潟大 放 堀 祐郎、吉村宣彦、青山英史
新潟大 小児 星名 哲、鈴木 博、斎藤昭彦
3. 非外傷性 CPA 患者に対する死因検索 CT の意義：当院救急室 1 年間の検討
山形市立済生館 臨床研修セ 森下陽平
山形市立済生館 脳卒中セ
脳・血管放射線科 長畑守雄、根津仁子
山形市立済生館 放 三井英明
4. CT 装置の空間分解能に基づいた virtual nodule の生成および胸部 CT 検診 CAD の
性能評価への応用：ファントム模擬結節との比較による検証
新潟大 保健学研究科 小林 元、Marasinghe Janaka、和田真一
新潟大 保健学科 大久保真樹
富士通(株) 村尾晃平
健生クリニック 松本 徹
長野県健康づくり事業団 曾根脩輔

第2会場 (3階 302)

治療1 脳神経・骨軟部 9:05～9:45 座長 小藤 昌志
(放医研 重粒子セ)

1. 当科における嗅神経芽細胞腫に対する放射線治療成績の検討
北大病 放治 森 崇、土屋和彦、西川 昇
北大医 放 鬼丸力也、小野寺俊輔、安田耕一、白土博樹
2. 骨転移をきたした小脳膠芽種の一例
北大病 放治 湊川英樹、森 崇
北大医 放 鬼丸力也、小野寺俊輔、白土博樹
北大病 脳外 東海林菊太郎、吉田道春、小林浩之、實金清博
北大病 病理 菅野宏美
北大医 腫瘍病理 田中伸哉
3. 転移性脳腫瘍に対する定位放射線治療:長期生存例の検討
岩手医大 放 及川博文、有賀久哲、中村隆二、藪内伴憲、
角原久夫、菊池光洋、江原 茂、山口 哲
岩手県立二戸病院 放 及川 浩
4. 骨軟部悪性腫瘍に対する放射線治療成績
東北大 放 古積麻衣子、松下晴雄、菅原俊幸、久保園正樹、
梅澤 玲、阿部恵子、藤田幸男、伊藤謙吾、
高橋紀善、神宮啓一
東北大 保健学科 武田 賢、土橋 卓

治療2 胸部 9:45～10:35 座長 染谷 正則 (札幌医大 放)

5. 悪性中皮腫に対する術後全胸郭照射の経験
福島医大 放 佐藤久志、河野崇行、中島 大、海老潤子、
湯川亜美、宍戸文男
北福島医療セ 宗川高広、星野 勝、渡会二郎
放射線治療セ
6. 4DCTを用いた肺内マーカー移動の解析
北大病 放治 加藤徳雄、井上哲也、鈴木隆介
北大医 放 原田慶一、鬼丸力也、清水伸一、白土博樹

7. 肺癌に対する陽子線治療後の放射線誘発性肋骨骨折に関する検討
 南東北がん陽子線治療セ 石川陽二郎、中村達也、鈴木志恒、高山香名子、
 阿左見祐介、菊池泰裕、築山 巖、晴山雅人
8. Dual energy CTを用いた肺腫瘍の血流評価:腫瘍サイズとヨード密度は反比例する
 弘前大 青木昌彦、成田雄一郎、畑山佳臣、川口英夫、
 廣瀬勝己、佐藤まり子、秋本裕義、高井良尋
9. 乳癌上腕骨転移照射後の上腕浮腫、末梢神経障害に対し200回超の高気圧酸素療法
 を施行、奏効している症例
 東北大 放治 松下晴雄、菅原俊幸、梅澤 玲、久保園正樹、
 阿部恵子、山本貴也、古積麻衣子、高橋紀善、
 角谷倫之、藤田幸男、伊藤謙吾、神宮啓一
 東北大 保健学科 武田 賢、土橋 卓

治療3 前立腺 10:35~11:15 座長 加藤 徳雄 (北大病 放治)

10. 前立腺癌 IMRT の初期経験
 山形大 放治 三輪弥沙子、金子 崇、小野 崇、萩原靖倫、
 市川真由美、黒田勇氣、根本建二
11. 前立腺癌根治照射後の直腸障害と DVH 解析
 札幌医大 放 染谷正則、中田健生、三浦勝利、堀 正和、
 小野寺耕一、後町俊夫、竹山晃史、坂田耕一
12. 前立腺癌に対する重粒子線治療後のQOL評価
 放医研 重粒子セ 丸山克也、野宮琢磨、若月 優、辻比呂志、
 鎌田 正
 群馬大 放 加藤弘之
 筑波大 放腫 石川 仁
 新潟大 放 青山英史
13. 前立腺癌密封小線源療法における linked seed の初期経験
 岩手医大 放 藪内伴憲、及川博文、角原久夫、菊池光洋、
 有賀久哲、山口 哲、中山 学、鈴木美知子、
 中村隆二

治療4 骨盤部・他 11:15～11:55 座長 笹本 龍太
(新潟大 保健学科)

14. 悪性直腸狭窄に対する大腸ステント留置後の放射線治療施行経験-直腸穿孔をきたした1例-

三沢市立三沢病院 放 清塚 誠

15. HDR-RALS において、アプリーターによる直腸線量変化の検討

札幌医大 放 後町俊夫、中田健生、染谷正則、三浦勝利、
堀 正和、小野寺耕一、竹山晃史、坂田耕一

16. 2Gy/fr. 以外の分割を用いた放射線治療; Altered fractionation(Hypo-fractionation)とIGRT/IMRT

北見赤十字病院 放腫 有本卓郎、山崎 彰、星川隆幸

17. モンテカルロ法を用いた四次元線量分布計算コードの開発

東北大 放治 藤田幸男、角谷倫之、伊藤謙吾、高橋紀善、
古積麻衣子、山本貴也、阿部恵子、梅澤 玲、
久保園正樹、菅原俊幸、松下晴雄、神宮啓一
東北大 保健学科 武田 賢、土橋 卓

治療5 頭頸部 13:05～13:55 座長 杉田 公
(新潟県立がんセ 放治)

18. 手術困難な顎骨エナメル上皮腫に対して炭素イオン線治療を行なった2症例

放医研 重粒子セ 小藤昌志、長谷川安都佐、高木 亮、佐々原剛、
伊川裕明、鎌田 正

19. 木村氏病に対する放射線治療の経験

長岡中央総合病院 放 高松はるか
新潟大 放 田中研介、劉 君陽、佐藤 啓、金本彩恵、
小日向美華、川口 弦、山名展子、鮎川文夫、
阿部英輔、海津元樹、青山英史

20. 頭頸部扁平上皮癌術後予防 IMRT の初期経験

山形大 放治 黒田勇氣、金子 崇、小野 崇、萩原靖倫、
市川真由美、三輪弥沙子、根本建二

21. 上顎洞癌に対する動注併用陽子線治療成績

南東北がん陽子線治療セ 中村達也、鈴木志恒、高山香名子、石川陽二郎、
阿左見祐介、菊池泰裕、築山 巖、晴山雅人

22. 上顎洞癌以外の鼻・副鼻腔癌に対する陽子線治療の初期成績

南東北がん陽子線治療セ 石川陽二郎、中村達也、鈴木志恒、高山香名子、
阿左見祐介、菊池泰裕、築山 巖、晴山雅人

診断6 IVR1 13:55～14:35 座長 堀井 陽祐 (新潟大 放)

26. IVR 治療を行った十二指腸静脈瘤の検討

札幌厚生病院 放 長谷川貴、坂井 互、安井太一、鈴木恵士郎
札幌厚生病院 消化器 佐藤隆啓、木村睦海

27. 多発腎血管筋脂肪腫に対し腎動脈塞栓術を繰り返している一例

新潟県立がんセ 放診 小川 玲、関 裕史、竹内 悟、田崎晃一郎、
大井博之、尾崎利郎、古泉直也
新潟県立がんセ 泌尿 斎藤俊弘

28. 肝内門脈・静脈シャントによる高アンモニア血症に対して塞栓術が著効した1例

北大病 放診 高橋文也、作原祐介、藪崎哲史、阿保大介、
曾山武士、工藤與亮
北大医 放 白土博樹
市立釧路総合病院 消内 米澤和彦

29. 腹腔動脈幹合併切除兼尾側臍切除術後に生じた胸腹部大動脈瘤切迫破裂に対し上腸
間膜動脈塞栓＋腹部分枝再建＋ステントグラフト内挿で救命した1例

北大病 放診 曾山武士、作原祐介、高橋文也、安井太一、
阿保大介、工藤與亮
北大医 放 白土博樹
北大病 循外 久保田卓、松居喜郎
北大病 消外Ⅱ 田中栄一、平野 聡

診断7 IVR2 14:35～15:15 座長 山田 有則 (旭医大 放)

30. 脊髄動静脈瘻の診断・治療における conebeam-CT の有用性の検討

秋田大 放	高橋 聡、大谷隆浩、古賀 誠、菅原真人、 浅野友之、高木倫子、橋本 学
秋田大 脳外	菅原 卓、東山巨樹、溝井和夫
秋田大 神内	華園 晃、松田雅純、菅原正伯、大西洋英

31. 胃静脈瘤に対する 5%EOI を用いた BRTO

手稲溪仁会病 放診	児玉芳尚、櫻井康雄
手稲溪仁会病 消化器病セ	永井一正、山崎 大、松居剛志、姜 貞憲 辻 邦彦、真口宏介

32. IVC filter 留置例の成績

旭川医大 放	山田有則、高橋康二、八巻利弘、渡邊尚史、 佐々木智章、高田延寿、高田陽子、村田理恵、 高林江里子、藤本弥臣、本橋健司
--------	--

33. アルドステロン産生腫瘍と周囲臓器・組織との位置関係に関する考察：原発性アルドステロン症に対する新しい RFA 治療に向けて

東北大 放診	木下 知、松浦智徳、高澤千晶、森菜緒子、 大田英揮、常陸 真、富永循哉、負門克典、 清治和将、田村 亮、高瀬 圭、高橋昭喜
東北大 腎・高血圧・内分泌	森本 玲、佐藤文俊

核医学 15:15~16:25 座長 福田 寛 (東北薬科大 放核)

1. 新しい心電図同期心筋 SPECT 心機能解析ソフトウェアで算出した左室容積についての検討

新潟大 保健学科	木村元政、長池大和、新里光太郎
柏崎総合医療セ 放	藤澤正一、折笠康宏
柏崎総合医療セ 循内	井田 徹

2. 乳癌症例における術前骨シンチグラフィの有用性について

新潟県立がんセ 放診	尾崎利郎、関 裕史、古泉直也、大井博之
------------	---------------------

3. FDG-PET/CT による骨転移の検出ー骨シンチグラフィ追加の意義ー

山形大 放診	紺野義浩、桐井一邦、渡會文果、鈴木啓介、 柴田芽亜理、斎藤晋太郎、朽木 恵、菅井幸雄、 細矢貴亮
--------	--

4. 腫瘍性骨軟化症が疑われた症例における FDG-PET の有用性

東北大 放診	荒井 晃、常陸 真、高浪健太郎、金田朋洋、 高橋昭喜
--------	-------------------------------

5. 感染性脊椎炎における FDG-PET/CT を用いた外科適応と治療効果判定

北大 核	服部直也、玉木長良
北大病 放部	孫田恵一
北大 脊椎・脊髄先端医学	伊東 学
北大 整外	中原誠之

6. FDG-PET/CT 診断が困難であった IgG4 関連疾患の症例

東北大 加齢研 機能画像	下村英雄、後藤了以、井上健太郎
--------------	-----------------

7. BF-227 を用いたアミロイド PET 早期像の有用性

東北大 放診	金田朋洋、荒井 晃、高浪健太郎、高橋昭喜
東北大 機能薬理	岡村信行、古本祥三、谷内一彦
東北大 CYRIC	田代 学、四月朔日聖一、岩田 錬
東北薬科大 放核	福田 寛
東北大 加齢研	古川勝敏、荒井啓行
東北大 臨床試験セ	工藤幸司

◆◇MEMO◇◆

広告①

広告②

広告③

広告④

広告⑤

広告⑥

広告⑦

広告⑧

広告⑨

広告⑩

広告⑪

広告⑫

広告⑬

広告⑭

広告⑮

広告⑯

広告⑰

広告⑱

広告⑱

広告⑳

広告②

謝 辞

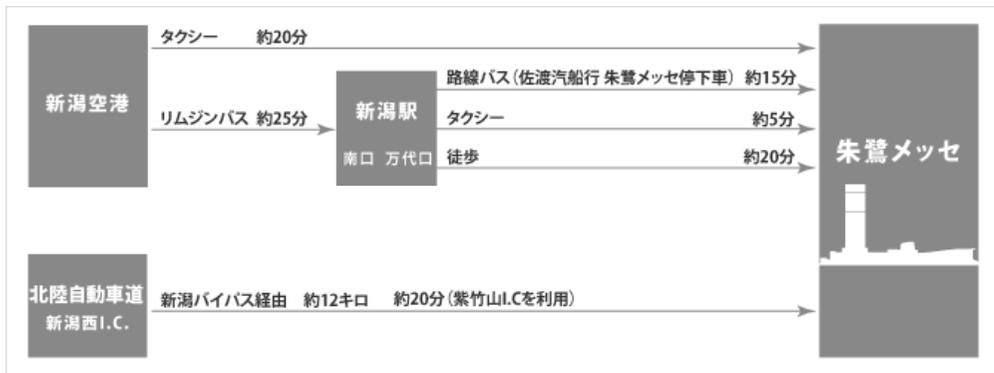
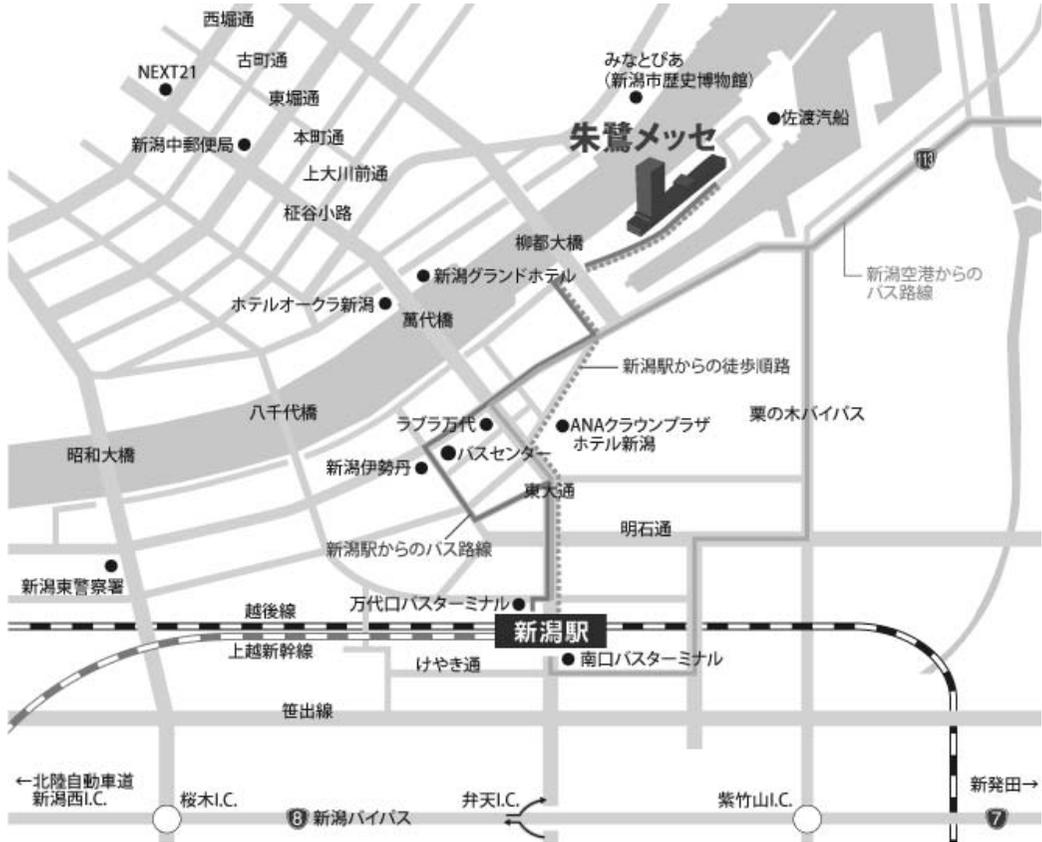
この度の第128回日本医学放射線学会北日本地方会および第73回日本核医学会北日本地方会の開催にあたりましては、下記の各団体、各企業より格別のご支援を賜りました。ここに謹んで御礼申し上げます。

当番世話人 青山 英史

アステラス製薬株式会社
エーザイ株式会社
MSD株式会社
株式会社島津製作所
株式会社バリアンメディカルシステムズ
株式会社日立メディコ
株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン
コニカミノルタNC株式会社
コニカミノルタヘルスケア株式会社
シーメンス・ジャパン株式会社
第一三共株式会社
テクマトリックス株式会社
東芝メディカルシステムズ株式会社
新潟市医師会
日本アキュレイ株式会社
日本電子応用株式会社
日本メジフィジックス株式会社
バイエル薬品株式会社
ピー・エス・ピー株式会社
富士製薬工業株式会社
富士フィルムメディカル株式会社
三菱電機株式会社
源川医科器械株式会社
メディキット株式会社
メルクセローノ株式会社
横河医療ソリューションズ株式会社

(敬称略、五十音順)

学会会場案内図



< 路線バス利用の場合 >

新潟駅万代口バスターミナル5番線乗り場より新潟交通17系統「朱鷺メッセ」經由佐渡汽船行きに乗車「朱鷺メッセ」バス停下車